一校友会 News

新潟県校友会学術講演会・新年会

平成29年1月28日(土)「ホテルオークラ新潟」において新潟県校友会学術講演会・新年会が開催されました。学術講演会は、大越章吾医科病院病院長・新潟生命歯学部内科学講座教授に「C型肝炎治療の近年の進歩」と題して講演をしていただきました。これまでの治療薬の変遷と最新の肝炎治療、さらに今後の展望について詳細に分かりやすく解説していただきました。近年の新薬の登場により、C型肝炎治療は遺伝子レベルでの効果予測に基づいた特異的治療へと進歩しており、これまでのインターフェロンを中心とした治療に比べて副作用が少なく、より確実な効果が得られるようになりました。もうC型肝炎を恐れなくてもよい時代になったと感じる内容でした。

新年会では校歌斉唱に続いて片山 修 会長 (62回)の挨拶,そして来賓の西村正美校友会本部副会長 (78回),山口 晃 新潟病院長 (69回)から校友会や新潟病院の近況報告と祝辞をいただきました。



大越章吾 医科病院病院長



片山 修 会長



西村正美 校友会本部副会長



畑 好昭 名誉教授

そして、昨年11月に瑞宝中授章の叙勲をお受けになられた畑 好昭前新潟生命歯学部補綴学第2講座教授・名誉教授(51回)に対し、片山会長が祝辞を述べられ、太田啓子先生(67回)から花束が贈呈されました。畑先生から心温まる挨拶を頂戴し、引き続き乾杯の発声も行っていただきました。その後、開宴となり和やかな雰囲気のなか歓談の輪が広がりました。

平成29年度総会は7月1日(土)に湯田上温泉「ホテル小柳」において、三条加茂見附支部主管で開催されるとの案内が羽生好太支部長(74回)からありました。そして、吉岡弘行副会長(66回)に中締めをしていただき、恒例の佐藤格夫常務理事(79回)の締めのエールで新年会は閉会となりました。

その後は同じホテルオークラ内のエジンバラに場所を移して2次会が行われ、さらなる親睦を深めるため多くの先生が参加いたしました。

(阿部幸作・81回記)